

図書館まつり開催!

◆日時 / 3月5日 (土)
9:00 ~ 15:00
◆場所 / 総合情報館

- 朗読劇「宮西達也：ティラノサウルスシリーズから」
 - 謎解きゲーム「連れ去られた司書A子を助けよ!」 ほか
- 読み聞かせボランティアさんや保育士さんによるおはなし会や中学生お楽しみコーナー、雑誌チャリティー配布会、絵本ドクターなど お楽しみに!

一般書		
書名	著者名	出版社
ガラパゴス 上・下	相場 英雄	小学館
花冷えて	あさの あつこ	中央公論新社
GEEKSTER 秋葉原署捜査一係 九重祐子	大倉 崇裕	KADOKAWA
よこまち余話	木内 昇	中央公論新社
ハンニバル戦争	佐藤 賢一	中央公論新社
溺れる月	新野 剛志	小学館
死んでいない者	滝口 悠生	文藝春秋
バビロンの秘文字 I 胎動篇	堂場 瞬一	中央公論新社
ハーメルンの誘拐魔	中山 七里	KADOKAWA
その姿の消し方	堀江 敏幸	新潮社

今月の一冊

『倒れるときは前のめり』

著者名 有川 浩
出版社 KADOKAWA

内容 「図書館戦争」等で人気の作家、有川浩のエッセイ集。日々のつれづれ、創作の裏側愛する本や映画のことなど、デビュー書籍刊行前の2003年〜2015年までの全94本のほか、小説「ゆず、香る」「彼の本棚」も特別収録。

※TFC週刊全点案内より転載

新着図書案内

※入荷予定のものを含みます。

児童書		
書名	著者名	出版社
ちがいはっけん図鑑		PHP 研究所
はじめてのチョコレート	寺西 理恵子	日東書院本社
なでしこジャパン	本郷 陽二	汐文社
のっぽのスイブル155	こもり まこと	偕成社
ゲーダースーサー	ジョヴァンナ・ソーポリ	そうえんしゃ

DVD		
タイトル	出演者	発売元
くちびるに歌を	新垣 結衣ほか出演	アスミック・エース ポニーキャニオン (販売)
ソロモンの偽証 前篇 事件	藤野 涼子ほか出演	松竹
ソロモンの偽証 後篇 裁判	藤野 涼子ほか出演	松竹

CD		
タイトル	歌手名	発売元
どこかで聴いたクラシック〜ヴァイオリン名曲・ベスト101	イ・ムジチ合奏団ほか演奏	ユニバーサルミュージック
KING OF BEST	RCサクセション	ユニバーサルミュージック
WHAT YOU WANT	JUJU	Sony Music Labels
私たちの黄金時代 ベスト演歌・歌謡曲	北島 三郎ほか歌	日本クラウン
スタジオジブリの歌 増補盤	安田 成美ほか歌	徳間ジャパンコミュニケーションズ

3月の休館日
7・14・22・28・31日

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

雪解けの庭の落の臺刻みゆく
厨は春の香りに満てり

山口 タカ (祖母井)

初午に七軒回りしもつかれ
無病息災信じて老母は

柳 治男 (与能)

新聞は広さ二分の一が良し
机に茶菓子リモコンパソ器

荷見 泰一 (芳志戸)

難民の子等をテレビでふと見れば
細きからだに涙流しぬ

柳 慶子 (与能)

俳句

上野さん (真岡市) は町俳句会の活動の参加者です。

雨戸開け庭に飛び出し雪遊び

稲川 清子 (与能)

陶欠片避けて現る福寿草

上野 恭子 (真岡市)

鳥影の窓辺掠める今朝の雪

大畑ハマ子 (下延生)

紅梅の影を踏み行く婚の列

大村かし子 (下高根沢)

川柳

木枯らしに我慢比べの柿が揺れ
へたな句もサビつく脳の潤滑油

山本美枝子 (稲毛田)

酔ってますだからできません思いきり

七井 章治 (与能)

話し合いつかず辺野古の海が荒れ

小林 正孝 (祖母井)

長谷川 攻 (稲毛田)



高松イクさん (下高根沢)



鈴木モコさん (西高橋)



皐月さん (稲毛田)

あなたの声を聞かせてね!

お便りお待ちしております!

●身近な出来事や町に関する要望・意見
高松イクさんからの投稿

1月30日町民会館において、芳賀郡市医師会主催による地域住民公開講座「最期まで目一杯生きる」と題し、萬田緑平先生による講演会が開催されました。

この世に命のある限り、いつかは最後を迎えなければなりません。生き方はさまざま、難しく計り切れませんが、家族の愛で「本人の最後の願いをかなえる」と「人生を成功に終えること」が出来る「そんな事があることを知ってもらいたい、という先生のお話でした。

住み慣れた自宅の環境が、どんな薬よりも本人の心を癒やしてくれる...少し寂しさを感じましたが、静かに受け止めることが出来ました。

小林操さんからの投稿

芳賀チャンネルで、芳賀中2年生の職場体験を視聴しました。各事業所の方々の指導を得ながら、人との接し方、触れ合い、仕事への熱意、働く事の喜びなど、将来に役立つ事を学んだのではないのでしょうか。将来、芳賀町を背負って立つ若い人たちにエールを送りたいと思います。